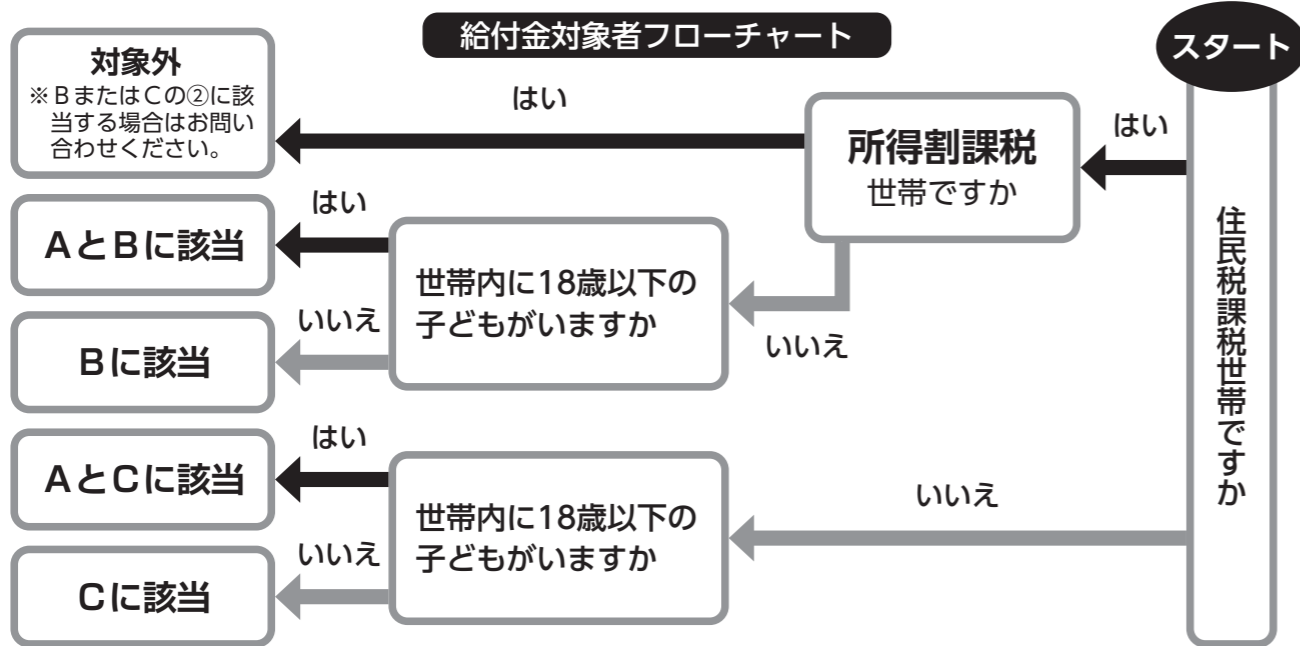


給付金

物価高騰の影響を受けた低所得世帯に給付

●問い合わせ 役場福祉課 福祉係 ☎096(293)3510

エネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響を受けた低所得世帯に給付金を支給します。対象によっては申請が必要なものがあるためご確認ください。各給付金の詳細は町ホームページで確認するか、お問い合わせください。各給付金の対象かどうかはフローチャートをご確認ください。



※対象世帯には2月下旬から順次発送を開始します。通知が届かない場合はお問い合わせください。

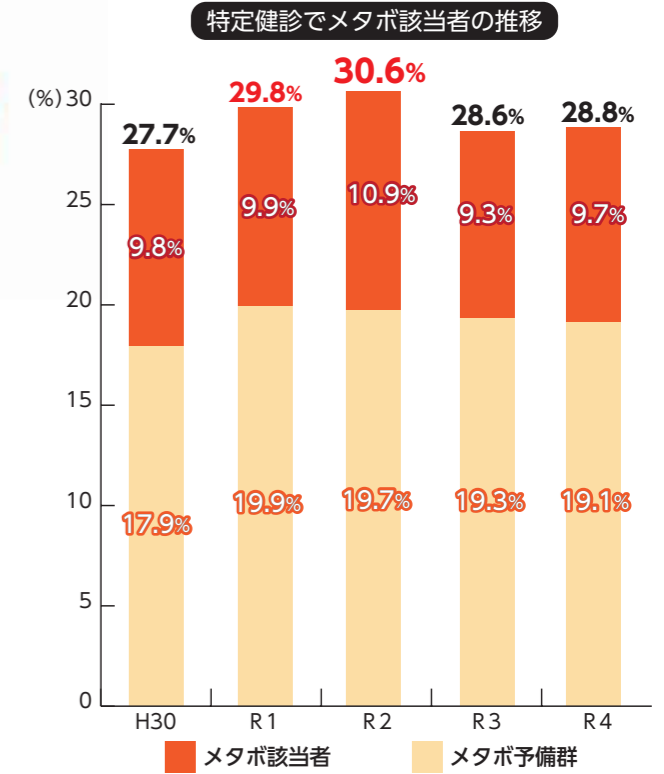
- | A 18歳以下の子どもがいる低所得世帯   | B 住民税均等割のみ課税世帯  | C 住民税均等割非課税等世帯  |
|---|---|---|
| <p>●対象者</p> <p>次の①か②に該当する世帯</p> <p>①令和5年度住民税均等割非課税の世帯給への給付金の支給を受けた世帯のうち、18歳以下の児童がいる世帯</p> <p>②令和5年度住民税均等割のみ課税世帯への給付金の支給を受けた世帯のうち、18歳以下の児童がいる世帯</p> <p>●申請方法</p> <p>①申請不要<br/>対象者には通知を送付します。</p> <p>②申請不要<br/>住民税均等割のみ課税世帯への給付金と同時に振り込みます。</p> <p>●給付額</p> <p>18歳以下の児童1人当たり5万円</p> | <p>●対象者</p> <p>次の①か②に該当する世帯</p> <p>①令和5年12月1日時点で大津町に住民票があり、世帯全員の令和5年度住民税均等割のみが課税されている世帯</p> <p>②予期せず家計が急変し①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p>●申請方法</p> <p>①申請必要<br/>対象者には、町から「物価高騰対応重点支援給付金支給要件確認書」を送付します。必要事項を記入し、同封の返信用封筒で提出するかオンラインで申請してください。</p> <p>②申請必要<br/>申請書類に収入が分かる書類などを添付して申請してください。</p> <p>●給付額</p> <p>1世帯当たり10万円</p> <p>●申請期限</p> <p>5月31日(金) 詳しくはこちら▶</p> | <p>●対象者</p> <p>次の①か②に該当する世帯</p> <p>①令和5年12月1日時点で町に住民票があり、世帯全員の令和5年度住民税均等割が非課税である世帯</p> <p>②予期せず家計が急変し①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p>●申請方法</p> <p>①申請必要<br/>対象となる世帯には、町から「物価高騰対応重点支援給付金支給要件確認書」を送付しています。必要事項を記入し、同封の返信用封筒で提出するかオンラインで申請してください。</p> <p>②申請必要<br/>申請書類に収入が分かる書類などを添付して申請してください。</p> <p>●給付額</p> <p>1世帯当たり7万円</p> <p>●申請期限</p> <p>3月15日(金) 詳しくはこちら▶</p> |

メタボはどんな病気につながるの？

メタボって何？

メタボリックシンドローム（メタボ）とは、お腹の周りに脂肪が過剰に蓄積した内臓脂肪型肥満と高血圧、脂質異常、高血糖のいずれか2つ以上をあわせもった状態です。40歳を超えると、長年の生活習慣による肥満や内臓脂肪の蓄積などにより、高血圧や高血糖などの生活習慣病発症のリスクが急激に高まり、メタボの人は、そうでない人と比べて、糖尿病になるリスクは約3倍、心臓病をおこしたりそれにより死亡するリスクは約3倍になると言われています。

町の特定健診では年々メタボ該当者や予備群が増加傾向にあり、約3人に1人がメタボとなっています。

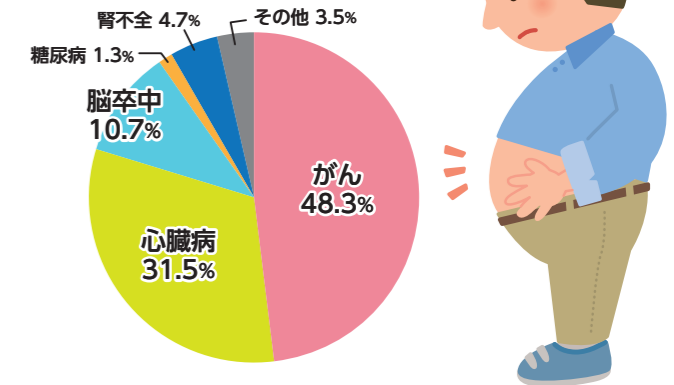


「生活習慣病」が進行すると、命にかかわる健康障害に！

町の令和4年度の国保加入者のうち病気で亡くなる人の42.2%は「心臓病」や「脳卒中」で、「動脈硬化」が原因とされています。

生活習慣病が進行すると、血管が詰まったり破れたりすることで、心臓病（心筋梗塞・狭心症など）や脳卒中（脳梗塞、脳出血）などの命にかかわる深刻な病気が発症し、命を失ったり、まひなどの重い障がいが残ったりする危険が高まります。

R4 大津町国保加入者 病気別死亡者割合



定期的な健診受診を！

心臓病や脳卒中の大きな要因となる「動脈硬化」は、無症状で進行していきます。早期発見には、定期的な血液検査などが欠かせません。40歳以上の人がかかる「特定健診」は動脈硬化を進行させる「メタボ」に着目した健診で、動脈硬化の進行状況を確認できます。生活習慣病の予防や早期治療につなげるために、毎年、必ず特定健診を受けましょう。

生活習慣病が重症化し、医療費（治療費）が高額となった一例

- 人工透析 600万円 / 年
  - 心臓バイパス術 432万円 / 回
  - 脳梗塞 116万円 / 回
  - くも膜下出血 163万円 / 回
  - 脳出血 163万円 / 回
- ※リハビリに係る長期入院 6カ月で700万円以上



※特定健診の詳細内容は、広報おおづ4月号でお知らせします。

●問い合わせ 役場健康保険課 健康推進係（子育て・健診センター内） ☎096(294)1075  
国保・医療係 ☎096(293)3114